



# あやせ AYASE

# 市議会 だより



綾瀬市議会  
ホームページ  
二次元コード

No.201

令和5年(2023年)11月  
発行 綾瀬市議会  
編集 議会報編集委員会  
☎0467-70-5644  
FAX0467-70-5706  
✉wm.705644@city.ayase.kanagawa.jp

ホームページ <https://www.city.ayase.kanagawa.jp/gyoseijoho/shigikai/index.html>



10月31日、「小学校連合運動会」が開催されました<IIMURO GLASS市民スポーツセンターにて>

# 令和4年度5会計決算を賛成多数で認定

## 9月定例会

### 歳出等決算総額は537億4726万円に

9月定例会が、9月1日から9月27日までの27日間の会期で開かれました。この定例会では、令和4年度5会計決算、令和5年度一般会計及び介護保険事業特別会計の補正予算、綾瀬市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例、動産の取得、綾瀬市教育委員会委員の任命など、市長から提出された11議案を審議し、それぞれ認定、可決、同意しました。議員提出議案では、意見書2件を可決しました。また、陳情は2件を趣旨了承、4件を趣旨不了承と決しました。(議案名と審議結果は8ページに掲載)

### 歳入歳出決算の認定

令和4年度5会計決算は、歳入等総額が552億2569万円、歳出等総額が537億4726万円で、前年度と比較し、歳入等は2.2%の減、歳出等は0.3%の増となりました。

一般会計では、歳入が対前年度比3.2%減の353億7804万円で、その内訳は、市税などの自主財源が50%、国庫支出金などの依存財源が50%の割合でした。歳出は、対前年度比0.8%増の、336億1248万円で、主に、物価高騰の影響を大きく受けた子育て世帯に対する給付金給付事業などに要した民生費が、136億7138万円で40.7%を占め、次に、公共施設等総合管理基金への積立金などに要した総務費が、48億9509万円で14.5%を占めました。特別会計のうち、国民健康保険事業では、1人当たりの療養給付費が26万9806円でした。介護保険事業では、歳出総額の約9割を占める保険給付費が、要介護認定者の増加などにより、対前年度比3.8%の増となりました。また、後期高齢者医療事業では、歳入では保険料が被保険者数の増加に伴い、対前年度

比4.2%の増となり、全体の78.5%を、歳出では広域連合への納付金が全体の92.7%を占めています。公共下水道事業会計では、下水道使用料などの収益的収入は29億1113万円で、維持管理費などの収益的支出は23億3796万円となりました。また、事業に充てる企業債などの資本的収入は11億3930万円で、工事費などの資本的支出は20億8210万円となりました。主な建設改良事業は、終末処理場消化施設等整備事業設計・建設工事や公共下水道根幹的施設の建設工事委託などを実施しました。

以上、5議案をそれぞれ認定しました。

### 補正予算

一般会計(第3号)、介護保険事業特別会計(第1号)の2会計総額で1億1745万9千円増額するもので、2議案をそれぞれ可決しました。

### 条例

綾瀬市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。

### 動産の取得

はしご付き消防ポンプ自動

車の取得を可決しました。

### 人事案件

○綾瀬市教育委員会委員の任命について  
亀ヶ谷由美子氏(早川城山)を再任することに同意しました。

### 議員提出議案

○国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書  
義務教育費国庫負担制度を存続・拡充し、義務教育教科書無償制度を継続するとともに、行き届いた教育を実現するための予算を確保・拡充することを求めるもので、可決しました。

○厚木基地の住宅防音工事補助対象区域に係る再告示に際しての問題解決を求める意見書  
厚木基地に係る住宅防音工事補助対象区域の80W及び75W地域に所在する「逆転現象を伴う告示後住宅」について具体的な解決策を早急かつ明確に示し、区域見直しについて、告示後住宅の解消策を含め、関係住民に理解を得るための説明を行うことを要請するもので、可決しました。

### 報告

○令和4年度綾瀬市一般会計継続費精算報告書について  
○令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率について  
○専決処分報告について  
(綾瀬市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例)